

P05 システムオーディオ(ステレオセット)

(注) JEITAは2016年4月に統計体系の刷新を実施し、旧ステレオセットと旧ポータブルオーディオシステムを統合した「システムオーディオ」を統計対象とした。当ページでは2015年度までは「ステレオセット」、2016年度以降は「システムオーディオ」データを掲載する。両データ間に連続性はない。

■システムオーディオの需要予測

	2017年度予測	前年比	予測のポイント
国内出荷台数	1,200 千台	92.3 %	●音響機器は音源のデジタル化や消費者のライフスタイルの変化により、据え置き型もポータブルもシュリンク傾向が続いている。 ●2017年度も前年マイナスの予測である。
国内出荷金額	13,650 百万円	90.6 %	

ナインテン推定

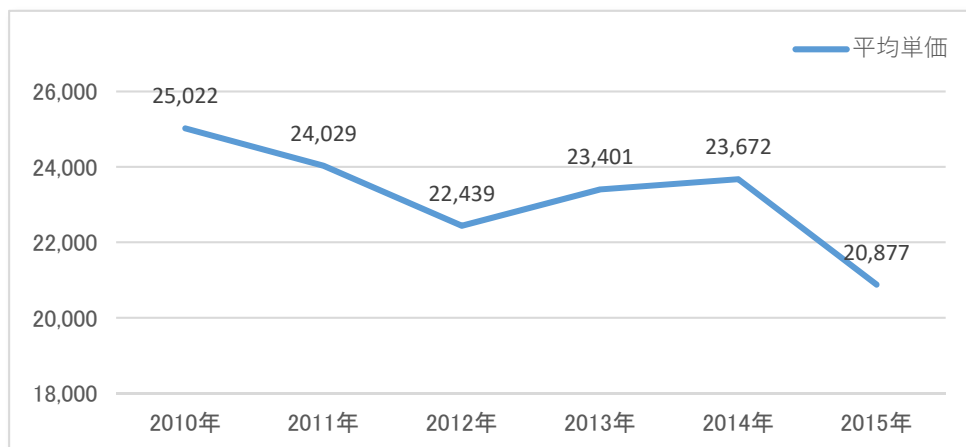
■ステレオセットの国内出荷動向

暦年	国内出荷台数 (千台)	前年比 (%)	年度	国内出荷台数 (千台)	前年度比 (%)
2007年	1,117	81.3	2007年度	1,028	76.6
2008年	807	72.3	2008年度	761	74.1
2009年	663	82.2	2009年度	692	91.0
2010年	735	110.8	2010年度	724	104.6
2011年	655	89.1	2011年度	643	88.8
2012年	618	94.4	2012年度	595	92.5
2013年	486	78.6	2013年度	481	80.8
2014年	436	89.8	2014年度	410	85.2
2015年	391	89.7	2015年度	392	95.7
2016年	(参考値)1,321	-	2016年度		

2016年(暦年)は4月以降「システムオーディオ」に統計対象が変わったため、1月～3月データは「ステレオセット」と「ポータブルオーディオ」の合算値を算出し、4月以降のシステムオーディオのデータに加えて年計とした『参考値』である。前年データとの連続性はないため前年比は「-」とした。

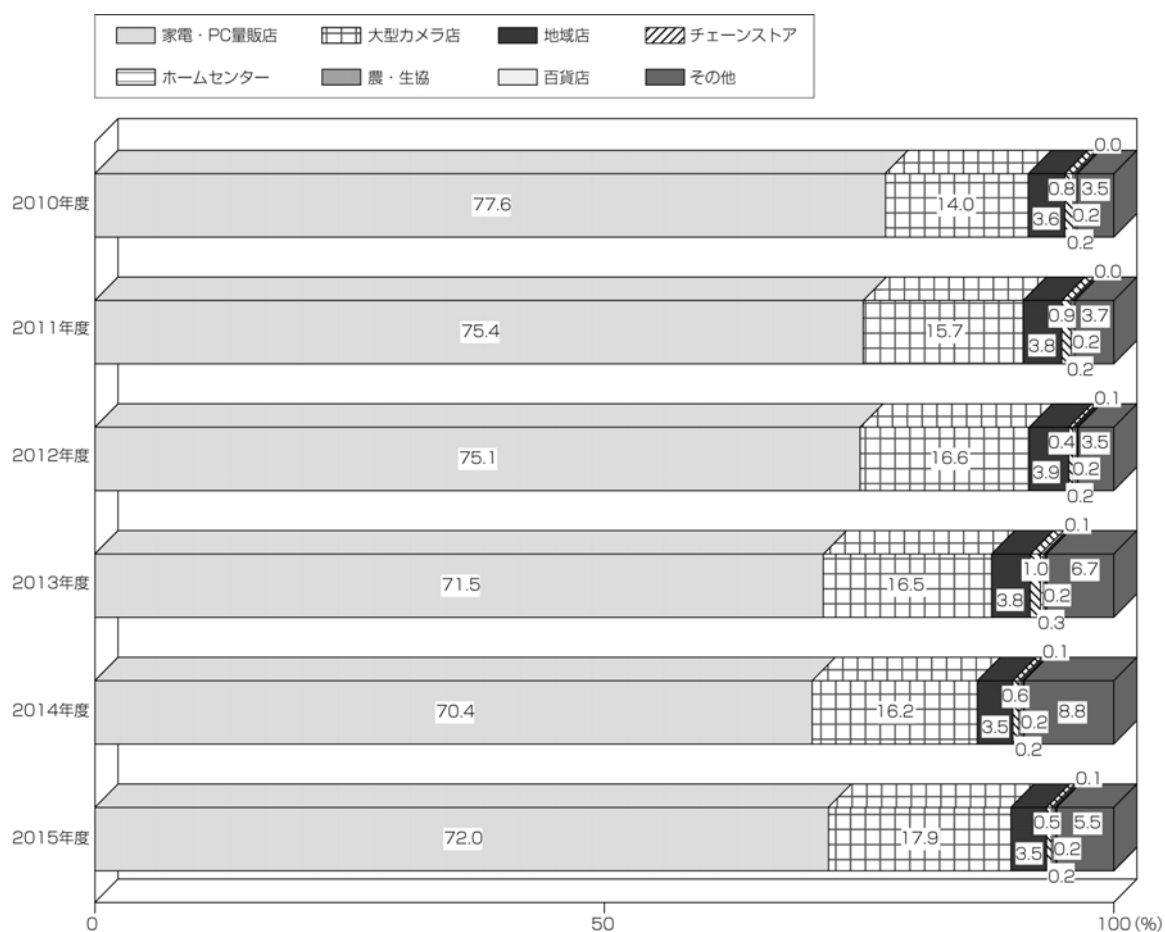
JEITA

■ステレオセットの平均国内出荷単価推移



JEITA

■ステレオセットのチャンネル別シェア推移



ナインテン推定

■音楽ソフトの市場動向

暦年	オーディオレコード		有料音楽配信	
	生産数量 (千枚・巻)	前年比 (%)	ダウンロード数 (千回)	前年比 (%)
2007年	266,816	90	464,996	131
2008年	247,747	93	479,188	103
2009年	214,328	87	468,223	98
2010年	209,879	98	441,457	94
2011年	199,511	95	367,285	83
2012年	218,031	109	271,856	74
2013年	190,845	88	216,430	81
2014年	172,310	90	196,539	91
2015年	169,649	98	178,113	91
2016年	161,190	95	159,169	89

日本レコード協会